

# 航空機産業支援用振動試験機

航空機に使用されている機器は、飛行中の振動によって誤動作や破損が生じると大事故につながる可能性があるため、事前に振動試験を行い、問題が起こらないことを確認することが重要です。

本試験機では、航空機搭載機器に対する環境試験規格RTCA/DO-160G : Section 8の一部など、航空機に関する振動試験のみ実施可能です。



**キーワード** 振動試験、航空機産業支援、品質管理

## 装置の特徴

本試験機では、製品に対してRTCA/DO-160G : Section 8などによる振動を加えることで、飛行中の振動による誤動作や破損が生じないかを模擬的に確認することが可能です。特に、航空機搭載機器に要求されることの多い、高い振動数での加振が可能です。また、可動式の恒温槽を有しており、垂直、水平方向ともに温度試験と振動試験を同時に行う複合環境試験を実施することが可能です。

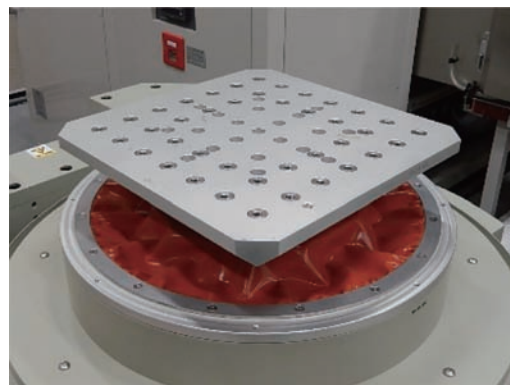


恒温槽使用時

## 活用事例

### 高振動数対応の垂直加振台

一般的な振動試験機では、垂直方向用の加振台が高い振動数に対応しておらず、立方体加振ジグなどの小さなジグを代わりに用いるため、試験品は小さな製品に限られることが少なくありません。一方、本試験機は、高い振動数まで対応した垂直加振台を有しており、比較的大きな製品に対しても高い振動数の振動を加えることが可能です。



垂直加振台

## SPEC & PRICE

### 主な仕様

項目	仕様
最大加振力	22.0 kN
振動数範囲	7 ~ 2000 Hz (加振台使用時)
槽内寸法	800 (W) × 800 (H) × 800 (D) mm
温度範囲	-40 ~ +150 °C

### 依頼試験料金表

依頼試験料金	中小企業	一般
RTCA/DO-160G:Section 8 振動試験		
最初の1時間	12,430円	21,020円
上記の同一試験で1時間を超える部分(1時間につき)	5,130円	7,530円

**お問い合わせ**

機械技術グループ<本部> | TEL 03-5530-2570